



# 生涯学習振興・社会教育の基本事項と 市民センター等の役割



# 本日の研修の流れとねらい



## 【研修のねらい】

- 生涯学習や社会教育に関する基礎的な事柄や市民センター・公民館等の役割を理解する。
- 互いの市民センター・公民館等の取組について情報を交換し，魅力や活気のある運営の工夫について考える。

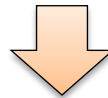


「生涯学習振興・社会教育に  
求められる今日的な役割」



# 生涯学習とは

生涯学習とは、自己の充実や生活の向上のために、**人生の各段階での課題や必要に応じて、あらゆる場所、時間、方法により学習者が自発的に行う自由で広範な学習**のことである。



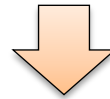
**人々が生涯にわたって行うあらゆる学習**

教育基本法 第三条(生涯学習の理念) **※平成18年改正時に追加**

国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。

# 社会教育とは

社会教育とは、教育のうち、**学校又は家庭において行われる教育を除き、広く社会において行われる教育**のことである。



**学校教育・家庭教育以外の組織的な教育**

教育基本法 第十二条（社会教育）

**個人の要望や社会の要請**にこたえ、社会において行われる教育は、国及び地方公共団体によって奨励されなければならない。

2 国及び地方公共団体は、図書館、博物館、公民館その他の社会教育施設の設置、学校の施設の利用、学習の機会及び情報の提供その他の適当な方法によって社会教育の振興に努めなければならない。

# 「個人の要望」と「社会の要請」のバランス

## 個人の要望

- 住民のニーズ, 興味, 関心, 願い

(例)

英会話, 読書, 地域の歴史, 自然観察, 茶道, 俳句, 将棋, 音楽, 美術, カメラ, パソコン, ハイキング, 自然体験, 親子キャンプ, 子育て, 介護, 料理, 読書・・・等

## 社会の要請

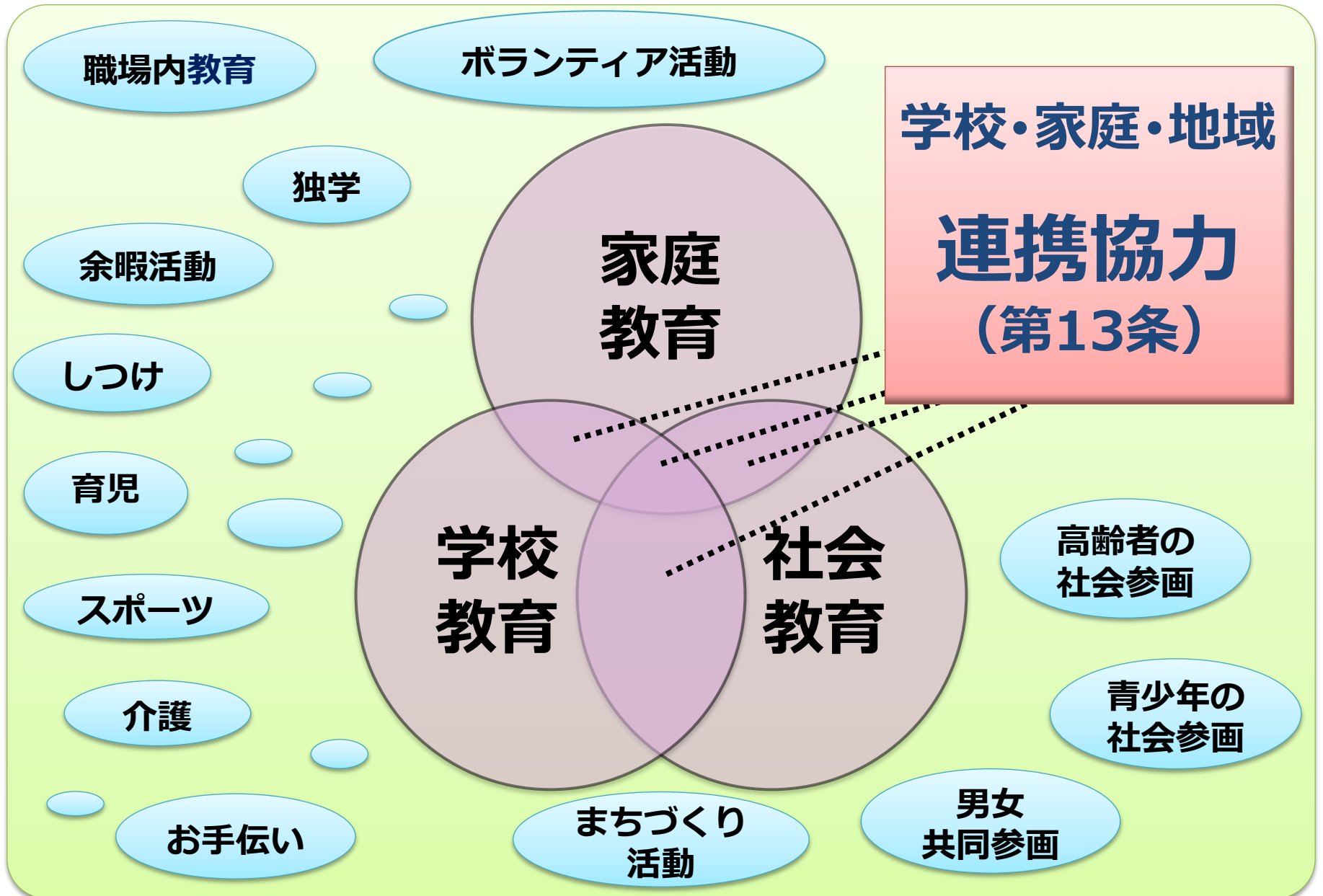
- 行政として取組まなければならない社会の存続や発展にとって必要な課題

(例)

- 人口減少
- 高齢化
- 人材や後継者の確保
- 就業者数の減少
- 公共交通網の拡充
- 情報通信基盤の整備
- 防災体制の更なる強化

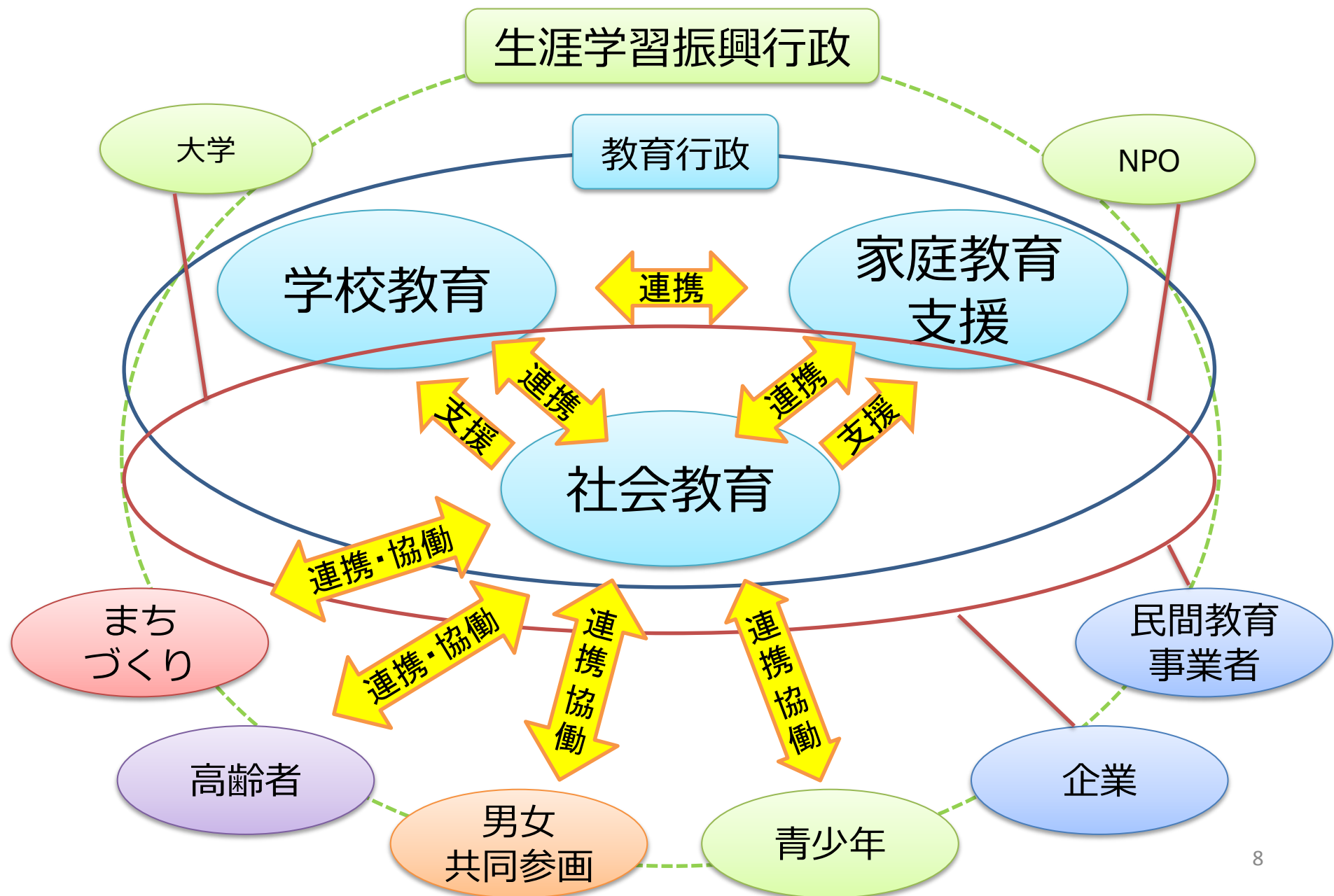
事業や講座 (両者の**バランス**が大切)

# 生涯にわたる学習（概念）



# ネットワーク型行政

第6期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理（平成25年）（概要）を参考に作成





Etajima City

協働と交流で創りだす『恵み多き島』えたじま

## 第2次江田島市総合計画

市民満足度の高い  
まちづくり



未来を切り開く  
まちづくり



平成27年3月  
江田島市

2015~2024

江田島市 総合戦略



平成27年10月

## 施策の目標（目指す姿）

誰もが生涯を通じて学び、活動し、生きがいを感じ、輝いています。

### 現状

公民館、図書館などにおいて、様々な活動が行われている。

### 課題

参加者が限られていること、若い世代が少ないことが指摘されている。



みなさんが職場で日常的に感じておられる現状や課題はいかがでしょうか？

## 施策の方向

- **市民のニーズにあった講座**を実施し、公民館活動の充実を図る。
- 児童や青少年の居場所づくり、体験学習などの機会の確保・充実を図る。
- 人権教育啓発の効果的な事業展開に努める。
- 図書館利用について、利用者の増加に努める。 （市民の要望や意見等を参考）

## 主な取組

- **市民のニーズに応じた公民館学習の支援や交流機会の提供**
- **講演等による人権教育の推進**
- **公立図書館の連携や読書グループの育成などによる図書館サービスの充実**
- **文化芸術を鑑賞する機会の確保**
- **放課後の遊びや生活の場の確保**

## 活力あるまちづくり

### 市民センター・交流プラザ・集会所の役割

| 求められる役割            | 市民セ | 交流プ | 集会所 |
|--------------------|-----|-----|-----|
| 行政サービス機能<br>(支所機能) | ●   |     |     |
| まちづくりの拠点           | ●   | ●   |     |
| 地域活動及び生涯<br>学習の拠点  | ●   | ●   | ●   |

# 江田島市公民館設置及び管理条例

社会教育法第24条の規定に基づき……

→公民館を設置しようとするときは……(社教法第24条)

→公民館は……(社教法第20条)

公民館は・・・

**生活文化の振興，社会福祉の増進に寄与**

**住民の教養の向上，健康の増進，情操の鈍化**

**実際生活に即する教育  
学術及び文化に関する各種の事業**

## 第3期教育振興基本計画（平成30年6月閣議決定）

基本的な方針

# 生涯学び，活躍できる環境を整える

教育政策の目標

人生100年時代を見据えた  
生涯学習の推進

人々の暮らしの向上と社会  
の持続的発展のための  
学びの推進

職業に必要な知識やスキル  
を生涯を通じて身に付ける  
ための社会人の学び直しの  
推進

障害者の生涯学習の推進

## 第3期教育振興基本計画（平成30年6月閣議決定）

基本的な方針

**誰もが社会の担い手となるための  
学びのセーフティネットを構築する**

教育政策の目標

家庭の経済状況や地理的  
条件への対応

多様なニーズに対応した  
教育機会の提供



人口減少時代の新しい地域づくりに向けた  
社会教育の振興方策について（平成30年12月）

## 今後の地域における社会教育の在り方

社会教育の目指すもの

人づくり, つながりづくり,  
地域づくりに向けた方策

## 今後の社会教育施設の在り方

求められる役割

所管の在り方

# 地域における社会教育の目指すもの

## 地域における社会教育の意義と果たすべき役割

### 人づくり

自主的・自発的な学びによる知的欲求の充足，自己実現・成長

### つながりづくり

住民の相互学習を通じ，つながり意識や住民同士の絆の強化

## 学びと活動の好循環

### 地域づくり

地域に対する愛着や帰属意識，地域の将来像を考え取り組む意欲の喚起  
住民の主体的参画による地域課題解決

# 地域における社会教育の目指すもの

## 新たな社会教育の方向性

### 住民の主体的な参加のためのきっかけづくり

社会的に孤立しがちな人々も含め、より多くの住民の主体的な参加を得られるような方策を工夫し強化

## 開かれ、つながる社会教育

### ネットワーク型行政の実質化

社会教育行政担当部局で完結させず、首長、NPO、大学、企業等と幅広く連携・協働

### 地域の学びと活動を活性化する人材の活躍

学びや活動と参加者をつなぎ、地域の学びと活動を活性化する多様な人材の活躍の後押し

# 住民の主体的な参加のためのきっかけづくり

より多くの住民の主体的な参加を得られるような方策を工夫し強化

- **地域における学びの機会に関する情報の収集・提供**
- **学びの場へ一歩踏み出すきっかけづくり**
  - ・ 住民にとって身近で目的を共有しやすいテーマを設定
  - ・ 楽しく、誇りをもって取り組んでいけるような学習機会
- **学びの継続を支える仕組みや魅力づくり**
  - ・ 学習成果を地域での活動で生かす **「学びと活動の循環」**
- **地域と学校が共に手を携える（地域学校協働活動）**
  - ・ 地域の子供達の豊かな学びや健やかな成長
  - ・ 地域活性化
- **地域防災**

# ネットワーク型行政の実質化

社会教育行政担当部局のみで完結しがちな「社会教育」の壁を打ち破る

## ○社会教育の担い手として期待

- ・ 首長部局やNPO, 大学や専門学校, 民間事業者

## ○教育委員会が実施する社会教育の学級・講座数は減少傾向

- ・ 厳しい財政状況
- ・ 参加者の固定化や高齢化
- ・ 首長部局等とも連携して様々な地域課題に取り組んでいるところもある

## ○かねてから多様な主体と連携・協働によるネットワーク型行政の推進について指摘

- ・ 地域づくりの基盤を首長部局等と共に構築

# 地域と学びと活動を活性化する人材の活躍

学びや活動と参加者をつなぎ、地域の学びと活動を活性化する  
専門性ある人材にスポットライトを当て、その活躍を後押し

- **関係者間をつなぎ、必要な学習の場について調整**
- **地域学校協働活動の推進**
  - ・ 地域学校協働活動推進員の役割
  - ・ 地域の社会教育推進に大きな役割を果たしている人材と行政との連携
- **社会教育主事（社会教育士）の配置**
  - ・ コーディネート能力、ファシリテート能力等の発揮

## 演習 2

江田島市の市民センターや公民館  
における「社会教育」を基盤と  
した、人づくり・つながりづくり  
・地域づくりに向けて



# 演習の流れ（時間は目安）

○演習の説明

5分

①交流シートへの記入

10分

②グループでの意見交流

30分

③グループで出た意見の紹介

5分

交流シート



## 交流シート

- **学びへの参加のきっかけづくりの推進**
- **多様な主体と連携・協働の推進**
- **多様な人材の幅広い活躍の推進**
- **社会教育の基盤整備と多様な資金調達手法の活用等**

**この4つの視点に沿って、普段取組んでおられること、これからしてみたいこと、困っていることを教えてください。**

# 交流シート

令和元年度江田島市市民センター・公民館職員研修会

交流シート

所属

職名

氏名

江田島市の市民センターや公民館における「社会教育」を基盤とした、人づくり・つながりづくり・地域づくりに向けて

## 学びへの参加のきっかけづくりの推進

○事業や講座等の参加者増のために取り組んでおられること、これからしてみたいこと、困っていること

あなたの意見

みなさんから聞いた意見

## 多様な主体と連携・協働の推進

○事業や講座等で、連携・協働（学校、NPO、企業、大学、行政等）されていること、これからしてみたいこと、困っていること

あなたの意見

みなさんから聞いた意見

## 多様な人材の幅広い活躍の推進

○事業や講座等で多様な人材（地域の人材や専門家等）を活用していること、これからしてみたいこと、困っていること

あなたの意見

みなさんから聞いた意見

## 社会教育の基盤整備と多様な資金調達手法の活用等

○事業や講座等の運営資金調達のために工夫（補助金等）されていること、これからしてみたいこと、困っていること

あなたの意見

みなさんから聞いた意見



# 他市町の取組事例（別紙資料参照）

学びへの参加のきっかけづくりの推進

## 学びのカフェ～地域ジンまちカフェプロジェクト～

大竹市玖波公民館

多様な主体と連携・協働の推進

### 防災フェア in 向東！

尾道市向東公民館

### 通学合宿

東広島市小谷地域センター

多様な人材の幅広い活躍の推進

## 子育て支援者ボランティア学習会

広島市佐東公民館

社会教育の基盤整備と多様な資金調達法の活用等

## 郷土料理本「残しておきたいおふくろの味

神石高原町神石協働支援センター



☆振り返りメモとして自由に御記入ください。 28

# 振り返り

今回の研修で学んだことは、明日からの仕事に役立つものになりましたか。



今後、機会があれば受けてみたい研修（内容）はありますか？

みなさま、お疲れ様でした。



**アンケート**に御協力ください。

## 平成31年度 広島県立生涯学習センター研修体系

住民の学習活動の支援者として必要な知識・技能の習得と情報交換の場を提供します。

市町職員等研修

生涯学習振興・社会教育  
関係職員等研修

|  |   |  |   |
|--|---|--|---|
| 生涯学習振興・社会教育<br>関係職員等研修                   | <b>基礎研修</b>   | <b>講義</b> 生涯学習の基本事項，国・県の動向<br><b>演習</b> 生涯学習・社会教育関係職員の役割<br><b>実践交流</b> 現場からの報告～やりがいと楽しさ～    | 西部：5/13（広島県庁）<br>東部：5/17（福山庁舎）<br>北部：5/24（三次庁舎） |
|  | <b>学習プログラム研修</b> （全2回）  | <b>講義</b> 学習プログラム開発の理論と手法<br><b>演習</b> 学習プログラム開発の実際  | 西部：6/7，6/28（広島県庁）<br>東部：5/31，6/24（福山庁舎）         |
|  | 広島版「学びから始まる地域づくりプロジェクト」<br>（略称：ひろプロ）<br><b>コーディネーター研修</b> <b>新規</b> | <b>講義</b> 学びから始まる地域づくり<br><b>説明</b> 広島版「学びから始まる地域づくりプロジェクト」の概要<br><b>演習</b> 「ひろプロ」企画シートの作成 等 | 西部：7～9月（東広島市）<br>東部：7～9月（世羅町）                   |
|  | <b>社会教育主事等研修</b>  | <b>講義・演習</b> <社会教育経営編><br><b>講義・演習</b> <生涯学習支援編>   | 9～12月（県内1会場）<br>9～12月（県内1会場）                    |
|  | <b>地域課題対応研修支援</b><br>（訪問型研修） <b>拡充</b>                              | センターの社会教育主事が訪問し，多様化する地域課題に対応した事業実施に係る市町の研修（人材育成）を支援。（広島版「学びから始まる地域づくりプロジェクト」のモデル実践を含む）       |   |
| <b>公民館等職員研修会</b><br>（広島県公民館連合会との共催）      | <b>講演・分科会</b><br>事業の企画立案・評価改善，広報，学びの場のコーディネート，地域づくりの推進等             | 西部：11/28（広島市）<br>東部：11/29（神石高原町）   |   |
| <b>社会教育委員研修会</b><br>（広島県社会教育委員連絡協議会との共催） | <b>講演・トークセッション</b><br>社会教育の動向，社会教育委員の役割等                            | 6/5（竹原市）   |   |

家庭・地域の教育力向上につながる知識・技能の習得と情報交換の場を提供します。

コーディネーター等研修

|             |  |   |   |
|-------------|--|---|---|
| コーディネーター等研修 | 地域学校協働活動推進事業<br><b>地域学校協働活動推進員等研修会</b>       | <b>講義・演習</b> 地域と学校の連携・協働，コーディネート事例発表，視察，意見・情報交換等  | ①9/3（県内1会場）<br>②11～12月（県内1会場）                   |
|             | 地域学校協働活動推進事業<br><b>協働活動支援員・協働活動サポーター等研修会</b> | <b>講義・演習</b> 子供との接し方<br><b>実技</b> 危機管理，応急手当・救命処置等 | 6～7月（県内3会場）                                     |
|             | <b>「『親の力』をまなびあう学習プログラム」ファシリテーターステップアップ研修</b> | <b>講義・演習</b> ファシリテーション，教材研究等<br><b>意見・情報交換</b>    | ①7月（県内1会場）<br>②9月（県内2会場）<br>③12/5（福山市）12/6（広島市） |

専門職員養成

|        |   |   |                                       |
|--------|---|---|---------------------------------------|
| 専門職員養成 | <b>社会教育主事講習 [B]</b><br>インターネットを活用したライブ配信により，国立教育政策研究所社会教育実践研究センター主催の地方会場として開催 | <b>講義</b> 生涯学習理論，社会教育計画，社会教育特講<br><b>演習</b> 社会教育演習（宿泊研修，現地研修等）<br><b>※分割履修可能</b> <small>ただし，H32からの規定改正により履修単位数とみなされない科目があります。</small> | 【県内1会場・全27日】<br>1/20～2/27（県立生涯学習センター） |
|--------|---|---|---------------------------------------|

連携・協働のプラットフォームとして，広範なネットワークづくりを推進します。

ネットワークづくり

|           |   |   |                    |
|-----------|---|---|--------------------|
| ネットワークづくり | <b>広島県生涯学習研究実践交流会</b><br>（日本生涯教育学会との共催） | <b>基調講演</b><br><b>研究実践発表・グループ討議（分科会）等</b> | 2月末～3月上旬<br>（広島市内） |
|-----------|---|---|--------------------|

### ■生涯学習センターの機能

調査研究

情報提供

指導者研修

モデル事業

市町・関係機関・団体等との  
連携・協働

### 指導者研修の基本的方向性

#### 実践重視

「学んだことを生かす」力が身に付くよう，実践を重視。

#### 参加型

自ら主体的に考え，他者と協働しながら学ぶことで，新たな気づきや価値を創造。

#### 交流の場

「互いの実践から学ぶ」ことや「経験を伝える」ことで，参加者同士の学び合い・交流を促進。

#### 指導力向上

市町で中心的な役割を果たす「社会教育主事」や中堅・ベテラン職員の指導力・コーディネート力を向上。

#### 評価・改善

「学習成果」の評価を基本とした研修事業の評価・改善システムの構築。

### 「学んだ人」や「学んだこと」が好循環する仕組み作り

連携・協働のプラットフォームとして，県と市町，それぞれが担う研修で「学んだ人」や「学んだこと」が好循環する仕組み作りを目指します。